

# 社会医学会レター

日本社会医学会 2013-3号 2014年7月3日発行  
事務局 〒464-8603 名古屋市千種区不老町  
名古屋大学情報科学研究科 宮尾研究室  
Tel/FAX: 052-789-4363 miyao(at)nagoya-u.jp (at)は@  
ホームページ: <http://jssm.umin.jp/>

## 第55回日本社会医学会総会 学会長ご挨拶

学会長：柴田 英治（愛知医科大学医学部・教授）

2014年7月12日から13日にかけて、第55回日本社会医学会総会を、名古屋大学東山キャンパスIB（アイビー）電子情報館（地下鉄名古屋大学駅）にて開催いたします。

大震災からの復興は一部で前進しているものの、全体としては立ち足はかかる様々な困難の前に、明るい未来を描けない被災者も少なくありません。また、健康格差が問題となつてすでに久しくなりますが、事態は深刻の度を増しており、わが国の社会の健康度は心身ともに試練の時を迎えていると思われまふ。

特別講演は、チェルノブイリ支援に長年たずさわりの、福島原発の影響による小児の甲状腺がんの異常な発症に警鐘を乱打されていらっしゃる松崎道幸先生（北海道・深川市立病院 内科部長）にお願いしました。また、招待講演として、私の畏友である坂本龍雄先生（中京大学スポーツ科学部 教授）と前田清先生（愛知県尾張福祉相談センター）に、それぞれ、アレルギー問題と、児童虐待問題の社会医学的課題を講演していただきます。私も学会長講演として、「地域から、職域から、わが国の社会医学を考える」をお話いたします。シンポジウムも多彩です。

2012年の日本公衆衛生学会で取り上げたテーマ「わが国の健康課題と社会医学からのアプローチ」から、今年の東京学会で発展させたシンポを高鳥毛敏雄先生（関西大学教授）と星旦二先生（首都大学東京教授）を座長に豪華な顔ぶれで、「長寿社会における公衆衛生の原点」として開催いたします。

シンポジウム「格差社会と健康」は、田村昭彦先生（九州社医研）と八谷寛先生（藤田保健衛生大教授）を座長に、地を這うような社会医学の実践を報告していただきます。私の同僚の坂本真理子先生（愛知医大・教授）と波川京子先生（川崎医大教授）には、「世界の人々と在日外国人の健康問題」のシンポをお願いしました。他にも、教育講演4演題、3件のミニシンポなどで、社会医学の本流を概観し、60演題に上る一般演題を集めることができました。

交通の便利さももあり、多くの方の参画を期待しています。会員、非会員を含めて、多数のご参加をお待ちしております。

<http://www.miyao.i.is.nagoya-u.ac.jp/55shakai-igaku/>

## 第55回日本社会医学会総会 参加者へのご案内

1. 参加登録：場所：名古屋大学東山キャンパスIB（アイビー）電子情報館（地下鉄名古屋大学駅3番出口直結）1階ホール 時間：7月12日（土）9:00～17:00 7月13日（日）8:00～15:00
2. 受付：1)「事前登録」されている方 受付にてホルダーを渡します。2)「当日参加申し込み」の方 当日受付にて参加費を納入し、名札と抄録をお受け取りください。
3. 参加費・抄録集：1)会員 3千円 非会員 4千円 学生（院生）2千円
- 4)学術大会講演集(抄録集) 一冊 1,000円 参加費には1冊分含まれます。
4. 情報交換・交流会：1)日 時 7月12日（土）18:15～20:00  
2)場 所 名古屋大学 レストラン花の木 参加費 一般、学生ともに4,000円 幻の銘酒 蓬萊泉「空（くう）」と同じ樽酒の「名大不老」を飲む方は、別途「名大不老券」2千円を受付にてお求めください。
5. 学会本部受付：日本社会医学会の年会費・新入会員の受付をします。
6. 1)昼食 7月12日（土）は、名大生協北部食堂やコンビニ（IB館地下）をご利用ください。13日（日）は、お弁当の予約か、コンビニをご利用ください。2)配付資料など 小冊子などの資料配付は、受付ロビーに配付資料デスクを設置いたします。
- 4)休憩 IB館突き当たりに、IBカフェが12日昼～4時、13日11～4時に飲み物を有料でご利用いただけます。

## 第55回日本社会医学会総会 プログラム 2014年7月12日（土）

10:00～11:00 IB電子情報館・012講義室 理事会・評議員会  
11:00～11:10 IB電子情報館2階・大講義室  
開会挨拶 柴田英治 第55回日本社会医学会総会 学会長  
理事長挨拶 山田裕一 日本社会医学会 理事長  
11:10～12:00 IB電子情報館2階・大講義室  
**学会長講演「地域から、職域から、わが国の社会医学を考える」**  
柴田 英治（愛知医大衛生学）座長：久永 直見（愛知学泉大教授）  
12:00～13:00 昼食（生協北部食堂、地下コンビニ、IBカフェ）  
13:00～13:50 IB電子情報館2階・大講義室  
**特別講演「福島原発による今後の影響を予測する」**  
松崎道幸（深川市立病院内科部長）座長：山田裕一（金沢医大教授）  
14:00～14:50 IB電子情報館・015講義室  
**招待講演1 「学校・保育所における食物アレルギー対応調布市の幼児死亡事故（2012年12月）後の進展と課題」**  
坂本龍雄（中京大学教授）座長：柴田英治（愛知医大教授）  
15:00～15:50 IB電子情報館・015講義室  
**招待講演2 「児童相談所における虐待対応の現状と社会医学的課題」** 前田 清（愛知県尾張福祉相談センター）座長：柴田英治  
16:00～18:00 IB電子情報館・015講義室  
**シンポジウム1 格差社会と健康**  
座長：田村昭彦（九州社医研所長）、八谷寛（藤田保健衛生大教授）  
「社会的につくりだされた早すぎる死」田村昭彦（九州社医研）  
「野宿生活をしている人々との関わりから感じること」白井裕子（愛知医大看護）  
「東日本大震災・福島原発事故から3年後の復興ストレスの現況と課題」松浦健伸（石川勤労者医療協会城北病院精神科）  
「無料定額診療事業の3年間の成果と課題・貧困が生み出す命の不平等の実態」大野義一郎、他（東京勤医会・東葛病院）  
18:15～20:00 情報交換・交流会 会場：レストラン花の木

## 2014年7月12日（土）

14:00～15:00 IB電子情報館・013講義室  
一般演題 A1-3 座長：道端達也（玉島協同病院）  
A1. アクション・リサーチのための学実連携構築：「支える医療」共同プロジェクトでの経験 松田亮三（立命館大学）他  
A2. 当院における無料低額診療の実情と課題 石橋 修（京都市民連第二中央病院内科）、他  
A3. 困難を抱える患者に対する医療実践の検討 福田茉莉（立命大）他  
15:00～16:00 一般演題 A4-6 座長：服部 真（城北病院）  
A4. がん患者の就労を支援するための課題 埴田和史（滋賀医大）他  
A5. 50代後半の障害者における二次障害の現状と課題 辻村裕次（滋賀医大）他  
A6. 50代後半の障害者における二次障害の現状と課題 白星伸一（佛教大）、他  
16:00～17:00 一般演題 A7-9 座長：渡邊智之（愛知学院大）  
A7. 原爆被爆者の長期的健康障害に関する社会・経済的影響 藤岡光夫（静岡大学・社会統計学）、吉峯悦子（長崎市・公衆衛生）  
A8. 鼻血は福島原発事故の放射線によって起こり得る \*その医学的機序の一考察 郷地秀夫（神戸健康共和国・東神戸診療所）、他  
A9. 質的研究による女性放射線腫瘍科医の自己実現に向けた促進要因と抑制要因の解明 竹内真純（帝京大・女性センター）、他  
17:00～18:00 一般演題 A10-11 座長：平田 衛（関西ろうさい病院）  
A10. 「健康交流の家」開設による健康増進効果の検証 細川陸也（名市大）、他  
A11. 看護師の勤務形態別によるメラトニン変動の比較 根岸好男（群馬大）他  
A12. 地方自治体と大学の連携によるソーシャルキャピタル向上のための健康政策 立瀬剛志（九州大）他  
18:15～20:00 情報交換・交流会 会場：レストラン花の木

## 2014年7月12日(土)

- 14:00~15:00 I B電子情報館・011 講義室  
一般演題 B1-3 座長：舟越光彦(千鳥橋病院)  
B1. 健康診断における血清 GGT 上昇と CVD リスクファクターの評価 山崎美智子(金沢医大) 他  
B2. がんの年齢調整死亡率と標高の関連 青地ゆり(早稲田大)、他  
B3. 都市郊外に居住する在宅高齢者の就労と3年後の健康寿命との関連構造 渡部月子(神奈川県立保健福祉大)、他  
15:00~16:00 I B電子情報館・011 講義室  
一般演題 B4-6 座長：牧野 忠康(日本福祉大学)  
B4. 富山県内における地域近接型ゲートキーパー養成事業の展開 小林俊哉(九州大)、他  
B5. 特定健康診査・特定保健指導におけるくり返しについて 上野満里(九州大)、他  
B6. 日常生活圏域ニーズ調査データを活用した地域診断指標 36 指標の開発 岡田栄作(浜松医大)、JAGES グループ、他  
16:00~17:00 I B電子情報館・011 講義室  
一般演題 B7-9 座長：扇原 淳(早稲田大学)  
B7. 地域の支え合いの意識と主観的健康度との関連 田口奈於(早大) 他  
B8. PTA 役員活動が保護者の子育てに不安感に及ぼす影響 萩原泳子(早稲田大)、他  
B9. 行政の地域づくりを推進する保健活動のあり方と保健師の役割について 梶西祐子(呉市保健所健康増進課)  
17:00~18:00 I B電子情報館・011 講義室  
一般演題 B10-12 座長：田中 勤(南生協病院、名古屋市立大学)  
B10. 知的障害のある一人っ子を養育している親の現状 木村美也子(聖マリアンナ医大)、他  
B11. 五感力を活用した療育支援技術に関する研究 眞砂照美(広島国際大) 他  
B12. 戦前島根県における乳児死亡と近代産婆の検討 宮本恭子(島根大)  
18:15~20:00 情報交換・交流会 会場：レストラン花の木

## 2014年7月12日(土)

- 15:00~16:30 I B電子情報館・014 講義室  
ミニシンポジウム1「HPVワクチン問題」座長：片平 冽彦、栗原 敦  
「子宮頸がん予防における HPV ワクチンの有効性・安全性・必要性」  
片平冽彦(新潟医療福祉大学/健和会 臨床・社会薬学研究所)  
「HPVワクチンの被害と救済・支援について」  
栗原 敦(MMR被害児を支援する会、全国被害被害者団体連絡協議会)  
「子宮頸癌予防の現状と課題について」小橋 元(放射線医学総合研)  
16:40~18:00 I B電子情報館・014 講義室  
一般演題 C1-4 座長：小橋 元(放射線医学総合研究所)  
C1. 被害再発防止と教育、被害資料の保存をめぐる動向について - 被害者団体の要求と厚生労働省、文部科学省の対応 -  
栗原 敦(MMR被害児を支援する会、全国被害被害者団体連絡協議会)  
C2. 全国の HIV 陽性者におけるポジティブヘルス諸概念の実態に関する調査研究 井上洋士(放送大)、他  
C3. 中野駅前での無料街頭相談会 41 回のまとめ 谷川智行(中野共立病院)、他  
C4. 大都市郊外在宅高齢者の主観的健康感と循環器疾患有病との関係 久保美紀(帝京科学大学・看護学科)、他  
18:15~20:00 情報交換・交流会 会場：レストラン花の木

## 2014年7月13日(日)

- 9:00~12:00 I B電子情報館・015 講義室  
**シンポジウム2「長寿社会における公衆衛生の原点」**  
座長：星旦二(首都大学東京 教授)、高鳥毛敏雄(関西大学 教授)  
基調講演「長寿社会における公衆衛生の原点(社会医学の視点から)」  
高鳥毛敏雄(関西大)  
「長寿社会における自治体の地域政策の現状と課題-セーフコミュニティ」反町吉秀(大妻女子大)  
「長寿社会における最低限の生活保障の現状と課題-セーフティネット」原 政代(太成学院大)  
「結核の現状と解決策」井戸武實(公財 大阪公衆衛生協会)  
「健康格差に対する政策展開-理論と実践」松田亮三(立命館大)  
12:00~12:50 I B電子情報館2階・大講義室  
**総会行事・奨励賞表彰・昼食**(事前注文弁当、地下コンビニなど)  
13:00~14:25 I B電子情報館・015 講義室  
**ミニシンポジウム2「医療介護分野の腰痛予防最前線」**  
座長：埴田和史(滋賀医大)、後藤真澄(中部学院大)  
「介護教育と介護現場の現状と課題」後藤真澄(中部学院大)  
「医療・介護分野の腰痛実態調査から」北原照代(滋賀医大)  
「医療介護分野の腰痛予防最前線 改訂された『職場における腰痛予防対策指針』を踏まえて」埴田和史(滋賀医大)

## 2014年7月13日(日)

- 14:30~16:30 I B電子情報館・015 講義室  
**シンポジウム3「世界の人々と在日外国人の健康問題」**  
座長：波川京子(川崎医療福祉大学)、坂本真理子(愛知医科大学)  
「外国人保護者への効果的な健康情報の提供をさぐる取組み - ブラジル人コミュニティでの事例から」坂本真理子(愛知医大)  
「在日外国人に対する市町村保健師の健康支援の現状と課題」波川京子(川崎医療福祉大)  
「在日外国人の医療相談・健康支援活動を通して 市民団体と大学との協働」水谷聖子(愛知医大)  
「外国人労働者の労災職業病研究から見えてくること」毛利一平(ひらの亀戸ひまわり診療所・東京労働安全衛生センター)  
16:30~18:00 I B電子情報館・012 講義室  
**自由集会1「山田信也先生を囲んで」**  
座長 山中克己(名古屋学芸大)、西山勝夫(滋賀医大)  
話題「私の社会医学の歩みをふりかえって」山田信也(名古屋大名誉教授)  
「労働と健康 現役世代からの報告」田村昭彦(九州社医研)

## 2014年7月13日(日)

- 9:00~10:00 I B電子情報館・013 講義室  
一般演題 D1-3 座長：杉山 貴士(佛教大学・尼崎医療生協)  
D1. 暮らし・仕事と40歳以下2型糖尿病についての研究 舟越光彦(千鳥橋病院)、他  
D2. 被災地の建築関連事業所労働者の心の病の特徴と課題 広瀬俊雄(仙台錦町診療所・産業医学センター) 他  
D3. 東京の野宿生活者における歯科保健 中久木康一(新宿連絡会) 他  
10:00~11:00 一般演題 D4-6 座長：広瀬俊雄(仙台錦町診療所)  
D4. 産業医学科外来における鉛中毒「新患」の間診から見える背景について 庄司修(大阪社医研) 他  
D5. 三池 CO 被災者医療にみる労災補償制度の問題点 田中智子(佛光大)  
D6. 病棟看護師の筋骨格系症状に関する検討 北原照代(滋賀医大) 他  
11:00~12:00 一般演題 D7-9 座長：中村賢治(大阪社医研)  
D7. 労働者のワーク・ライフ・バランスとその関連要因の経年変化 上原尚紘(医社・いずみ会北星病院)、他  
D8. Sense of Coherence (SOC) を用いた病ある人生の再構築研究と健康職場づくり研究の現段階・・・ 山崎 喜比古(日本福祉大)  
D9. 向老期における社会的 QOL 向上を支援する介入タイミングの検証 藤森純子(富山大)、他  
12:00~12:50 I B電子情報館2階・大講義室  
**総会行事・奨励賞表彰・昼食**(事前注文弁当、地下コンビニなど)  
13:00~14:00 I B電子情報館・013 講義室  
教育講演 1&2 座長：石竹達也(久留米医大 教授)  
**教育講演1 健康診断、健康管理における血清  $\gamma$ -glutamyltransferase ( $\gamma$ GT) 測定の新しい意義** - 心血管疾患及びそのリスクファクター発症の予知指標として 山田裕一(金沢医大教授) 他  
**教育講演2 我が国における色覚問題の本質**  
高柳 泰世(本郷眼科・神経内科 院長 藤田保健衛生大 客員教授)  
14:00~15:00 I B電子情報館・013 講義室  
教育講演 3&4 座長：小林 章雄(愛知医大 教授)  
**教育講演3 振動障害 対策と研究の到達点**  
榊原久孝(名古屋大 教授)  
**教育講演4 労働安全衛生の基礎を学校で**  
久永直見(愛知学泉大学 教授)  
15:00~16:20 I B電子 情報館・013 講義室  
一般演題 D10-13 座長：山崎喜比古(日本福祉大学)  
D10. 神通川流域住民におけるカドミウム腎症補償の社会医学的意義 寺西秀豊(富山協立病院)、他  
D11. 社会的病理の解決手法 佐分利応貴(京都大経済研)  
D12. K6 の変化パターンからみたソーシャル・キャピタルに関する研究 鈴木るり子(岩手看護短期大)、他  
D13. 社会医学の視点からみる日英の公衆衛生の特徴の分析 高鳥毛敏雄(関西医大)

## 2014年7月13日(日)

- 13:00~14:00 I B電子情報館・011 講義室  
一般演題 E10-12 座長：天笠 崇(代々木病院)  
E10. ベトナムにおける枯葉剤二世の生活と福祉的支援 福島知子(吉備国際大)  
E11. 総合診療活動の概括的報告と精神心理的問題を抱える患者さんを通して見える課題 黒川 渡(くろかわ診療所)、他  
E12. 知的障害および精神障害を有する患者さんたちとの長い関わり の事例分析から学ぶこと 富樫トモ子(くろかわ診療所)、他

14:00~15:00 一般演題 E13-15 座長：松田 亮三（立命館大）  
 E13. 思春期婦人科外来における外国籍患者についての記述研究  
 田中勤（南生協病院、名市大）他  
 E14. 地方都市における外国人支援の現状と課題 志賀文哉（富  
 山大）他  
 E15. 韓国・日本における高齢者の終末期ケアのあり方と今後の  
 方向性 後藤真澄（中部学院大）、他  
 15:00~16:40 一般演題 E16-19 座長：逢坂隆子（HEALTH  
 SUPPORT OSAKA）  
 E16. 特別清掃事業健診結果と健康相談内容の分析による支援  
 の課題抽出の試み 田中義則（NPO釜ヶ崎支援機構）、他  
 E17. 釜ヶ崎における高齢者特別清掃事業就労者及びシェルタ  
 ー利用者を対象とした結核 聞き取り調査 三浦康代（明治国際  
 医療大）、他  
 E18. あいりん地区居住者における、近隣者同士のつながりに関  
 する一考察 鍛冶葉子（甲子園短期大）  
 E19. 若年貧困層における精神疾患・精神障害に関する考察 加  
 美嘉史（佛教大）他  
 E20. 乳がんサバイバーの生活機能実態に関するICFを活用  
 した患者参加型研究（第一報） 柿沼章子（はばたき福祉事業団）

## 2014年7月13日（日）

12:00~12:50 IB電子情報館2階・大講義室  
**総会行事・奨励賞表彰・昼食**（注文弁当、地下コンビニなど）

14:30~16:00 IB電子情報館・014講義室  
**ミニシンポジウム3 「戦争と医学」**  
 座長：西山勝夫（滋賀医大）、道端達也（玉島協同病院）  
 基調講演 「15年戦争期における日本の医学犯罪」土屋貴志（大  
 阪市立大・哲学）  
 「15年戦争時の東北帝国大学医学部における軍国主義的教育・研究の進行」刈田啓史郎（東北大）  
 「十五年戦争末期、医学部卒業生の過半数が軍医に」苜昭三（城  
 北病院）  
 「日本の侵略先設置された大学における医学博士の学位授  
 与」 西山勝夫（滋賀医大）

### 「社会医学研究」に投稿しましょう

すぐ投稿すれば、2013年度中に、掲載される可能性があります。  
 星旦二・櫻井尚子正副編集委員長にメールで送ります。  
 Star(at)onyx.dti.ne.jp と nao\_sakurai(at)jikei.ac.jp

### 会費の納入をお願いします。名古屋大学で。

2013年度分の会費、2014年度分の会費、未納分を、納入して  
 ください。2012年度分までは、5千円（学生2千円）です。  
 2013年度分からは、7千円（学生3千円）です。  
 名誉会員の方は、寄付を1口7千円をお願いします。

### 名古屋めしリスト「いっぺんたべてみゃ〜。 どえりゃ〜うみゃ〜でよお〜。」

**ひつまぶし**：3種の食べ方で堪能する究極のうなぎ料理  
**味噌カツ**：揚げたてのカツに、コクのある豆味噌の風味  
 が生きる。  
**手羽先**：ビールによく合う、スパイシーな味と香ばしさ  
**きしめん**：のどごしツルツル。江戸時代より伝わる伝統  
 の幅広麺。  
**味噌煮込みうどん**：甘辛い味噌つゆとコシのある太麺が  
 絶妙にマッチ。  
**エビフライ**：見てびっくり、食べて満足。インパクト満  
 点！  
**あんかけスパ**：ひき肉や野菜のうまみを凝縮したソース  
 にやみつき。  
**小倉トースト**：食パンと小倉？これこそベストマッチ。

### 社会医学研究 31 巻 2 号が発行されました

総説2編、原著15編、研究報告1編の18論文から大きな機関  
 誌です。レターと一緒に配送されます。目次は、以下のとおりで  
 ず。

#### 総説

- 1 暮らしと仕事と慢性腎疾患（CKD） 登坂由香ら
- 2 大麻（マリファナ）規制の是非について 宮尾茂

#### 原著

- 3 中年都市住民の5年後生存を予測する主要食品群からみた食  
 事の多様性 児玉小百合ら
- 4 東日本大震災後の居住環境による歯と口の健康への影響に関  
 する調査報告 中久木康一ら
- 5 高齢者介護施設における職員満足に関する要因の構造分析 山  
 路学ら
- 6 介護保険料滞納者の実態に関する自治体調査 高橋和行ら
- 7 分娩経過中の「姿勢コントロール行動」に対する自己効力感が  
 出産の達成感に及ぼす影響—初産婦の出産準備学習へ社会的認  
 知理論を応用して— 鈴木享子

8 The mediating effect of social interaction on the association  
 between socioeconomic status and health status among  
 Chinese elderly in Tibet（中国チベット高齢者における社会経済  
 的要因と健康に対する社会関係性の媒介効果）王碩ら

9 Gender Differential on the Structural Relationship between  
 socioeconomic status, mental health and need for long-term  
 care: A cross-sectional study among Tibetan elderly（社会経済  
 要因、精神的健康と要介護度との関連構造—チベット高齢者にお  
 ける横断調査）孔凡磊ら

10 明治期からの助産師職の発展と乳児死亡の関連—島根県の検  
 討— 宮本恭子

11 要介護状況別にみた都市郊外高齢者の食生活状況と3年後生  
 存との関連 藤井暢弥ら

12 要介護状態にない都市郊外高齢者の健康寿命を規定する社会  
 経済的要因、健康三要因と食生活状況との因果構造 藤井暢弥ら

13 都市郊外在宅高齢者における就労と3年後の健康寿命との  
 関連構造 渡部月子ら

14 都市郊外在宅高齢者における就労状態別にみた3年後の累  
 積生存率 渡部月子ら

15 韓国・日本における高齢者の終末期ケアのあり方と今後の方  
 向性—介護保険関連施設・事業所の職員調査から—後藤真澄ら

16 Prefectural mortality in relationship to socioeconomic  
 status and long-term care in Japan（日本における都道府県別  
 に見た死亡率と要介護状況と社会経済状況との関連）楊素雯ら

17 日本と中国の高齢者における社会経済地位が健康に及ぼす影  
 響に関するメカニズム研究—東京都多摩市と遼寧省瀋陽市の追  
 跡データを中心に— 艾斌ら

#### 研究報告

18 子どもの体力と社会・経済・文化的要因の関連に関する研究：  
 地域行政基礎データを用いた生態学的研究 青地ゆりら

ういろいろ：モチモチした弾力、この食感には他にはない。  
**台湾ラーメン**：台湾人も驚く名古屋発祥の激辛ラーメン  
 ※見た目も味も強烈な台湾ラーメン。台湾ラーメンと言  
 っても、「台湾」発祥ではなく、「名古屋」発祥のラーメ  
 ン。名古屋の台湾料理店「味仙」の台湾人店主が考案し  
 た。  
**天むす**：芸能人にも大人気！エビ天入りのミニおむすび。  
**カレーうどん**：まるやかで刺激的！名古屋麺グルメの新  
 名物。  
**モーニング**：コーヒー一杯注文するとトーストとゆで卵  
 をサービス！  
**名古屋コーチン**：通常の約3倍の時間をかけて育てた順  
 系地鶏を堪能。  
**どて煮**：味噌ダレがどて煮の極意  
**味噌おでん**：香ばしい味噌の風味がおでんダネにしみる。

# 第55回日本社会医学学会総会 プログラム

**2014年7月12日(土)**

10:00~11:00

IB電子情報館・012講義室

理 事 会 ・ 評 議 員 会

11:00~11:10

IB電子情報館2階・大講義室

開会挨拶 柴田英治 学会長      理事長挨拶 山田裕一 理事長

11:10~12:00

IB電子情報館2階・大講義室

学会長講演「地域から、職域から、わが国の社会医学を考える」  
柴田 英治(愛知医科大学医学部衛生学)      座長:久永 直見(愛知学泉大)

12:00~13:00

昼 食

13:00~13:50

IB電子情報館2階・大講義室

特別講演「福島原発による今後の影響を予測する」  
松崎 道幸(深川市立病院内科部長)      座長:山田 裕一(金沢医大・衛生)

14:00~14:50

IB電子情報館・015講義室

**招待講演1**  
「学校・保育所における食物アレルギー対応 調布市の  
女児死亡事故(2012年12月)後の進展と課題」坂本龍  
雄(中京大)  
座長:柴田 英治(愛知医大)

14:00~15:00

IB電子情報館・013講義室

一般演題 A1-3 座長:道端達也(玉島協同病院)  
A1. アクション・リサーチのための学実連携構築:「支える医療」共同研究での経  
松田亮三(立命館大)  
A2. 当院における無料低額診療の実状と課題 石橋 修(京都府民区連第二中央  
病院)  
A3. 困難を抱える患者に対する医療実践の検討—医療従事者が経験する「困  
難性川に関するインタビュー調査から 福田茉莉(立命館大)

14:00~15:00

IB電子情報館・011講義室

一般演題 B1-3 座長:舟越光彦(千鳥橋病院)  
B1. 健康診断における血清GGT上昇とCVDリスクファクターの評価  
山崎美智子(金沢医大)  
B2. がんの年齢調整死亡率と標高との関連 青地ゆり(早稲田大)  
B3. 都市郊外に居住する在宅高齢者の就労と3年後の健康寿命との関連構造  
渡部月子(神奈川県立保健福祉大)

15:00~15:50

IB電子情報館・015講義室

**招待講演2**  
「児童相談所の活動からみえる社会医学の課題」  
前田 清(愛知県中央児童・障害者相談センター児童専  
門監)  
座長:柴田 英治(愛知医大)

15:00~16:00

IB電子情報館・013講義室

一般演題 A4-6 座長:服部 真(城北病院)  
A4. がん患者の就労を支援するための課題—滋賀県での実態調査を踏まえて  
埜田 和史(滋賀医大)  
A5. 50代後半の障害者における二次障害の現状と課題—質問紙調査結果か  
ら 辻村 裕次(滋賀医大)  
A6. 50歳代後半の障害者における二次障害の現状と課題—事例的検討を通じ  
て 白星 伸一(佛教大学)

15:00~16:00

IB電子情報館・011講義室

一般演題 B4-6 座長:牧野 忠康(日本福祉大)  
B4. 富山県内における地域近接型ゲートキーパー養成事業の展開  
小林 俊哉(九州大)  
B5. 特定健康診査・特定保健指導におけるくり返しについて—60歳代女性動機  
付け支援対象者に焦点を当てて 上野 満里(九州大)  
B6. 日常生活圏域ニーズ調査データを活用した地域診断指標35指標に関する考  
察 岡田 栄作(日本福祉大)

15:00~16:30

IB電子情報館・014講義室

**ミニシンポジウム1**  
「HPVワクチン問題を考える」  
座長:片平 冽彦(新潟医療福祉大)、栗原 敦(薬被連)  
「子宮頸がん予防におけるHPVワクチンの有効性・安全性・必要性」  
片平冽彦  
「HPVワクチンの被害と救済・支援について—現行制度の課題、自  
治体独自の医療支援」栗原 敦(薬被連)  
「子宮頸がん予防の現状と課題について」  
小橋元(放医研)

16:00~18:00

IB電子情報館・015講義室

**シンポジウム1**  
「格差社会と健康」  
座長:田村 昭彦(九州社医研)、八谷 寛(藤田保健衛生大)  
「社会的につくりだされた早すぎる死 全日本民医連・国保など  
経済的事由による手遅れ、死亡事例調査より」田村昭彦  
「野宿生活をしている人々との関わりから感じること」白井裕子  
(愛知医大看護)  
「東日本大震災・福島原発事故から3年後の復興ストレスの現  
況と課題」松浦健伸(石川動医協・城北病院)  
「無料定額診療事業の3年間の成果と課題—貧困が生み出す  
命の不公平の実態」大野義一朗(東京勤医会・東葛病院)

16:00~17:00

IB電子情報館・013講義室

一般演題 A7-9 座長:渡邊智之(愛知学院大)  
A7. 原発被害者の長期的健康障害に関する社会・経済的影響  
藤岡光夫(静岡大)  
A8. 鼻血は福島原発事故の放射線によって起こり得る ※その医学的機序の一  
考察 郷地 秀夫(神戸健康共栄会東神戸診療所)  
A9. 質的研究による、女性放射線腫瘍科医の自己実現達成に向けた促進要因  
と抑制要因の解明 竹内 真純(帝京大)

16:00~17:00

IB電子情報館・011講義室

一般演題 B7-9 座長:扇原 淳(早稲田大学)  
B7. 地域の支え合いの意識と主観的健康度の関連  
田口宗於(早稲田大)  
B8. PTA活動の予防福祉的機能の可能性が保護者の子育て不安感に及ぼす影  
響に関する研究 萩原 泳子(早稲田大)  
B9. 行政の地域づくりを推進する保健活動のあり方と保健師の役割について  
横西 祐子(呉市保健所)

16:40~18:00

IB電子情報館・014講義室

一般演題 C1-4 座長:小橋 元(放医研)  
C1. 薬害再発防止と教育、薬害資料の保存をめぐり動向について  
栗原 敦(薬被連)  
C2. 全国のHIV陽性者におけるポジティブヘルス諸概念の実態に関する調査研  
究 井上洋士(放送大学)  
C3. 中野駅前での無料街頭相談会40回のみと  
谷川智行(中野共立病院)  
C4. 大都市郊外在宅高齢者の主観的健康感と循環器疾患有病との関係  
久保美紀(帝京科学大)

18:15~20:00

情 報 交 換 ・ 交 流 会      会 場 : 花 の 木

# 2014年7月13日(日)

9:00~12:00

IB電子情報館・015講義室

## シンポジウム2

**「長寿社会における公衆衛生の原点」**  
座長:星旦二(首都大東京)、高島毛敏雄(関西大)  
基調講演「長寿社会における公衆衛生の原点(社会医学の視点から)」高島毛敏雄  
「長寿社会における自治体の地域政策の現状と課題ーセーフコミュニティ」反町吉秀(大妻女子大)  
「長寿社会における最低限の生活保障の現状と課題ーセーフティネット」原政代(太成学院大)  
「結核の現状と解決策 全国一結核罹患率が高い、大阪市西成区あいりん地域」井戸武賢(大阪公衆衛生協会)  
「健康格差問題に対する政策の内外の展開」松田亮三(立命館大)

12:00~12:50

IB電子情報館2階・大講義室

## 昼食・総会行事・奨励賞表彰

13:00~14:25

IB電子情報館・015講義室

## ミニシンポジウム2

**「医療介護分野の腰痛予防最前線」**  
座長:埴田和史(滋賀医大)、後藤真澄(中部学院大)  
「介護教育と介護現場の現状と課題」後藤真澄(中部学院大)  
「医療介護分野の腰痛実態調査から」北原照代(滋賀医大)  
「腰痛予防の最前線」埴田和史

14:30~16:30

IB電子情報館・015講義室

## シンポジウム3

**「世界の人々と在日外国人の健康問題」**  
座長:波川京子(川崎医療福祉大)、坂本真理子(愛知医大)  
「外国人保護者への効果的な健康情報の提供をさぐる取り組みーブラジル人コミュニティでの事例から」坂本真理子(愛知医大)  
「在日外国人に対する市町村保健師の健康支援の現状と課題」波川京子(川崎医療福祉大)  
「在日外国人の医療相談・健康支援活動を通して 市民団体と大学との協働」水谷聖子(愛知医大)  
「外国人労働者の労災職業病研究から見えてくることー彼像をなでる一つの手、大海をのぞく窓ー」毛利一平(ひらの亀戸ひまわり診療所)

16:30~18:00

IB電子情報館・012講義室

## 自由集会1

**「山田信也先生を囲んでー労働と健康」**  
座長:山中克己(名古屋学芸大)、西山勝夫(滋賀医大)  
話題「私の社会医学の歩みをふりかえって」山田信也(名古屋大名誉教授)、「現役世代からの報告」田村昭彦(九州社医研)

9:00~10:00

IB電子情報館・013講義室

## 一般演題 D1-3

座長:杉山 貴士(佛科大学・尼崎医療生協)  
D1. 暮らし・仕事と40歳以下2型糖尿病に関する研究 臨床像と社会経済的地位との関連 舟越光彦(千鳥橋病院)

D2. 被災地の建築関連事業労働者の心の病の特徴と課題ー労働安全衛生法ストレスチェック義務化法案の問題点に就いて 広瀬俊雄(仙台錦町診療所)

D3. 東京の野宿者における歯科保健 中久木 康一(東京医科歯科大)

10:00~11:00

IB電子情報館・013講義室

## 一般演題 D4-6

座長:広瀬俊雄(仙台錦町診療所・産業医学センター)  
D4. 産業医学科外来における鉛中毒「新患」の間診から見える背景についてーある「橋梁塗装現場」の安全衛生についての考察 庄司 修(大阪社医研)

D5. 三池CO被災者医療にみる労災補償制度の問題点-社会復帰等促進事業に着目して 田中 智子(佛科大)

D6. 病棟看護師の筋骨格系症状に関する検討ー回復期リハビリ病棟・亜急性病棟・療養型病棟の勤務者について 北原 照代(滋賀医大)

11:00~12:00

IB電子情報館・013講義室

## 一般演題 D7-9

座長:中村賢治(大阪社医研)  
D7. 労働者のワーク・ライフ・バランスとその関連要因の経年変化ー2006年と2010年との比較から 上原 尚絨(北星病院)

D8. Sense of Coherence (SOC)を用いた病ある人生の再構築研究と健康職場づくり研究の現段階ならびに社会医学における新機軸性 山崎 喜比古(日本福祉大)

D9. 向老期における社会的QOL向上を支援する介入タイミングの検証ー退職期男性を対象としたケアウィルプログラム実践より 藤森純子(富山大学)

13:00~14:00

IB電子情報館・013講義室

## 教育講演 1 & 2

座長:石竹 達也(久留米医大)

## 教育講演1

**「健康診断、健康管理における血清GGT測定の新しい意義」**  
山田裕一(金沢医大)

## 教育講演2

**「わが国における色覚問題の本質」**  
高柳泰世(本郷眼科・神経内科)

14:00~15:00

IB電子情報館・013講義室

## 教育講演 3 & 4

座長:小林 章雄(愛知医大)

## 教育講演3

**「振動障害 対策と研究の到達点」**  
榊原久幸(名古屋大)

## 教育講演4

**「安全衛生の基礎を学校で」**  
久永直見(愛知学泉大)

15:00~16:20

IB電子情報館・013講義室

## 一般演題 D10-13

座長:山崎喜比古(日本福祉大)  
D10. 神通川流域住民におけるカドミウム腎臓補償の社会医学的意義 寺西秀豊(富山協立病院)

D11. 社会的病理の解決手法 佐分利応貴(京大)

D12. K66の変化パターンからみたソーシャル・キャピタルに関する研究 鈴木るり子(岩手看護短大)

D13. 社会医学の視点からみる日英の公衆衛生の特徴の分析 高島毛敏雄(関西医大)

16:30~18:00

IB電子情報館・013講義室

## 自由集会 未定

9:00~10:00

IB電子情報館・011講義室

## 一般演題 E1-3

座長:後藤真澄(中部学院大)  
E1. 地域包括ケアシステムのサービス提供体制整備に関する検討-訪問看護ステーション管理者の悩みから考察するステーション運営の課題 須永 恭平(富山大)

E2. 施設夜間休日HIV検査場におけるアンケート調査結果の分析 毛受炬子(四天王寺大)

E3. 介護福祉学の学術領域に関する研究 午頭潤子(東洋大)

10:00~11:00

IB電子情報館・011講義室

## 一般演題 E4-6

座長:午頭潤子(東洋大)  
E4. 介護支援専門員の医療連携に対する意識について 中村 邦洋(北海道医療大)

E5. 訪問介護職員のワーク・ライフ・バランスとその関連要因 峯岸高裕(北海道医療大)

E6. 福祉職場におけるハラメント防止の取り組みと課題 梅垣 昌也(聖徳大短大)

11:00~12:00

IB電子情報館・011講義室

## 一般演題 E7-9

座長:森河裕子(金沢医大)  
E7. 視覚障害原因疾患調査(1982年~2012年)の結果と対策について 高柳 泰世(本郷眼科・神経内科)

E8. 知的障害者の障害程度区分についての考察ー障害基礎年金、療育手帳および生活保護における障害加算を通して 中野加奈子(大谷大)

E9. 進行性神経筋疾患の自己肯定感の形成における作業療法の影響 趙 没名(立命館大)

13:00~14:00

IB電子情報館・011講義室

## 一般演題 E10-12

座長:天笠 崇(代々木病院)  
E10. ベトナムにおける結核剤二世の生活と福祉的支援 福島 知子(吉備国際大学)

E11. 総合診療活動の概括的報告と精神心理的問題を抱える患者さんを通して見える課題 黒川 渡(くろかわ診療所)

E12. 知的障害および精神障害を有する患者さんたちの長い関わりの事例分析から学ぶこと 富樫トモ子(くろかわ診療所)

14:00~15:00

IB電子情報館・011講義室

## 一般演題 E13-15

座長:松田 亮三(立命館大)  
E13. 思春期婦人科外来における外国籍患者についての記述研究(Case Report) 田中 勤(南生協病院産婦人科、名古屋市自然科学)

E14. 地方都市における外国人支援の現状と課題ーA市の取り組みを例に 志賀 文範(富山大学)

E15. 韓国・日本における高齢者の終末期ケアのあり方と今後の方向性ー介護保険関連施設・事業所の職員調査から 後藤 真澄(中部学院大)

15:00~16:40

IB電子情報館・011講義室

一般演題 E16-20 座長:逢坂隆子(NPO HEALTH SUPPORT OSAKA)  
E16. 特別清掃事業健診結果と健康相談内容の分析による支援の課題抽出の試み 田中 義則(NPO釜ヶ崎支援機構相談支援部)

E17. 釜ヶ崎における高齢者特別清掃事業就労者及びシェルター利用者を対象とした結核に関する聞き取り調査の報告 三浦 康代(明治国際医療大)

E18. あいりん地区居住者における近隣者同士のつながりに関する一考察 鍛冶 葉子(甲子園短大)

E19. 若年貧困層における精神疾患・精神障害に関する考察ー京都市の緊急一時宿泊事業利用者調査から 加美 嘉史(佛科大)

E20. 乳がんサバイバーの生活機能実態に関するICFを活用した患者参加型研究(第一報) 基本設計と意義ー生活機能の原状回復に関連するライフ要因探索 柿沼幸子(「社福」はたばこ福祉事業団)

16:40~18:00

IB電子情報館・011講義室

## 自由集会 未定

14:30~16:00

IB電子情報館・014講義室

## ミニシンポジウム3

**「戦争と医学」**  
座長:西山勝夫(滋賀医大)、道端達也(玉島協同病院)  
基調講演「15年戦争期における日本の医学犯罪」土屋貴志(大阪大)  
「15年戦争時の東北帝国大学医学部における軍国主義的教育・研究の進行」刈田啓史郎(東北大)  
「十五年戦争末期、医学部卒業生の過半数が軍医に」前 昭三(城北病院)  
「日本の侵略先に設置された大学における医学博士の学位授与」西山勝夫(滋賀医大)

16:30~18:00

IB電子情報館・014講義室

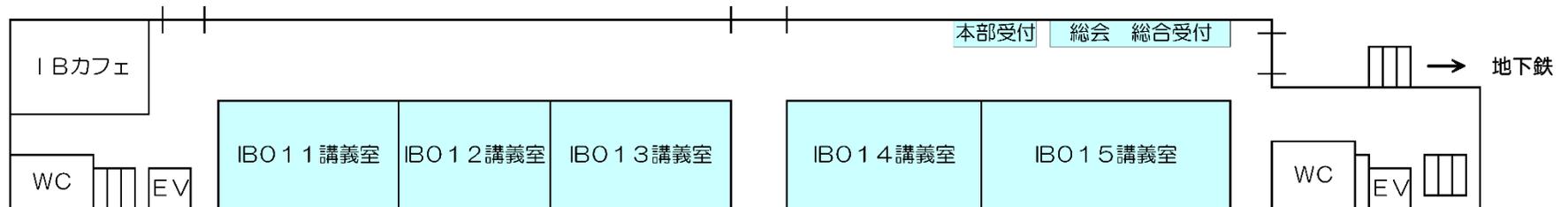
## 自由集会 未定

# 会場案内 名古屋大学 東山キャンパス IB電子情報館

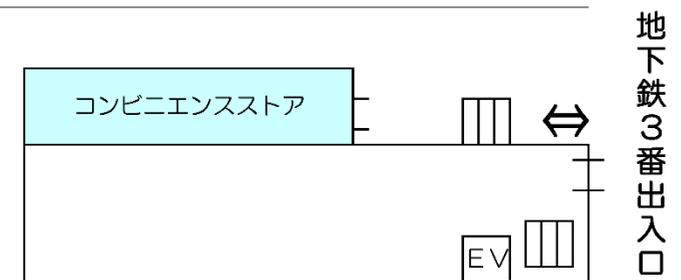
2階



1階



地下



# 第55回日本社会医学会総会参加の皆さまへ

1. 第55回日本社会医学会総会・総合受付は、IB電子情報館1階の会場015号室の前でおこないます。

すべての参加者は、総合受付で受付をお済ませください。

①参加費を納入された方には『参加証』とフォルダをお渡しします。

※すでに参加登録をされている方には『参加証』をお送りしています。

当日、フォルダをお渡ししますので『参加証』をご持参ください。

会員	3,000円	(非会員 4,000円)
院生・学生	2,000円	
情報交換・交流会	4,000円	
抄録集追加	1,000円	(会員には事前配布されるのでご持参ください)

②新入会申込み(年会費:一般7,000円・学生3,000円)および年会費納入を本部受付にて受付けます。(※総会参加費とは別です。)

2. 演者は、受付時に、座長/発表者であることをお申し出ください。

会場に、PC、プロジェクタ、スクリーンを用意しています。スライドの操作は発表者ご自身でお願いします。また、ご自身のPCをお持ちいただいてもかまいません。マックの場合、Winに入れて、動作確認を事前にお済ませください。

3. 座長は、定刻に座長席に着席してください。

なお、運営は時間を厳守して、定刻に終了してください。

一般口演は、講演15分、質疑・討論5分です。

シンポジウムや教育講演などは、それぞれ、指定された時間です。

4. 演者は、口演時間を厳重に守ってください。

5. 自由集会の運営は座長にお任せします。

6. 7月12日(土)の昼食は、キャンパス内生協食堂・コンビニエンスストアなどをご利用ください。

7月13日(日)の昼食は、事前にお弁当の注文を承っております。総会事務局宛FAXもしくはメールでご注文ください。また、地下1階のコンビニエンスストアもご利用いただけます。

また、IBカフェをご利用いただけますが、提供は飲料のみとさせていただきます。

7. その他、ご質問は総合受付で、お申し出ください。



## 会場案内図

